

聖霊降臨節第6週 主日礼拝

2021年6月27日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) 第三礼拝(午後2:00~)

前奏	(新聖歌233)		
招きのことば	『ヨハネの手紙 第一』4章7-10節	司会者	
開会の賛美	新聖歌7「主のみいと」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱	司会者	
聖書朗読	『ヨハネの福音書』9章1-12節(新約p.199)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)	—	同
説教	「 ^ま 奇跡の ^ひ 人」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌364「わが主イエスよ ひたすら」	—	同
諸報告	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌61「 ^{みめぐ} 御恵みあふるる」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏			

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：片山 勝三兄 集会：小山 千春姉	音響：有志	献金カゴ：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：片山 浩司兄 集会：渡邊 智子姉	音響：近 ゆかり姉	中継・録画：近 伸之牧師 献金カゴ：小林 洋子姉
教会学校	担当：近 伸之牧師／聖書：『ヨシュア記』14章／暗唱：『ヨシュア記』14章8節		
第三礼拝	司会：近 伸之牧師 (記録：牧師家)	音響：片山 初子姉	献金カゴ：調整中

今週の暗唱聖句

イエスは答へられた。
「この人が罪を犯したのでもなく、^{りょうしん}両親^{ひと}でもありません。この人に神のわざが^{あらわ}現れるためです。
(『ヨハネの福音書』9章3節)

一年間で聖書通読

6/28(月)	『サムエル記 第一』25~26章	『ルカの福音書』22章39~62節
6/29(火)	『サムエル記 第一』27~28章	『ルカの福音書』22章63節~23章12節
6/30(水)	『サムエル記 第一』29~31章	『ルカの福音書』23章13~38節
7/ 1(木)	『サムエル記 第二』1~2章	『ルカの福音書』23章39節~24章12節
7/ 2(金)	『サムエル記 第二』3~5章	『ルカの福音書』24章13~53節
7/ 3(土)	『サムエル記 第二』6~8章	『ヨハネの福音書』1章1~18節
7/ 4(日)	『サムエル記 第二』9~11章	『ヨハネの福音書』1章19~34節

個人、団体からの来信 [6/15(火)~6/22(火)] 2021年6月27日

新潟聖書学院より、夏の神学セミナーの案内[7月13日(火)10:00~15:00 学院チャペルにて]／東北地区KKG／「笹川雅弘宣教師を支える会」よりニュースレターNo.5

先週の集会出席者数

6/20(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-	幼児女子1 小学女子3 中学女子1 高校女子- 女児計5 成人女性-
	第一礼拝	男5 女5	※月に一回、書道教室を開催
	第二礼拝	男4 女10	6/21(月) 月曜家庭集会 男2 女4
	第三礼拝	男4 女7	6/23(水) 救 禱 会 男4 女6
	子ども	男児1 女児4	6/25(金) シャベリ場タビタ ※5月の平均人数 男- 女4
	男性合計11 女性合計20	6/25(金) 金曜祈禱会	

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	6/28(月)	(休会)	
バルナバ祈禱会	6/30(水)午後7:30	新聖歌：調整中	司会：近 伸之牧師
シャベリ場タビタ	7/2(金)午後1:30	会場：小山千春姉宅 / 7~8月担当：渡邊 智子姉	
金曜祈禱会	7/2(金)夜	教会堂	

7/4(日) 聖霊降臨節第7週			
第一礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：調整中	
午前8:30~	集会：沼田佐代子姉		献金カゴ：小山 千春姉
第二礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：近 ゆかり姉	
午前10:30~	集会：笹川 清子姉		中継・録画：近 伸之牧師 献金カゴ：横堀 信子姉
教会学校	担当：佐藤 繁実兄	聖書：『マタイの福音書』5章1-12節	
午後1:00~		暗唱：『マタイの福音書』5章3節	
第三礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：調整中	
午後2:00~	(記録：牧師家)		献金カゴ：猪爪 和美姉
教会学校奉仕	6/ 6[近牧師] 6/13[佐藤兄] 6/20[片山姉] 6/27[近牧師]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌：46, 365, 62		

報 告

1. 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。みことばのメッセージを心に刻みつけて、新たな一週間を歩みましょう。
2. 新潟聖書学院の神学セミナーについて
学院より、7月13日(火)に行われる夏の神学セミナーについて案内が来ています。学院チャペルを会場に、午前および午後に講義があります。申し込みは不要ですが、受講料を当日受付で支払う形となります。詳しくは案内をご覧ください。
- 3.

1さて、イエスは通りすがりに、生まれたときから目の見えない人をご覧になった。2弟子たちはイエスに尋ねた。「先生。この人が盲目で生まれたのは、だれが罪を犯したからですか。この人ですか。両親ですか。」3イエスは答えられた。「この人が罪を犯したのでもなく、両親でもありません。この人に神のわざが現れるためです。4わたしたちは、わたしを遣わされた方のわざを、昼のうちに行わなければなりません。だれも働くことができない夜が来ます。5わたしが世にいる間は、わたしが世の光です。」6イエスはこう言ってから、地面に唾をして、その唾で泥を作られた。そして、その泥を彼の目に塗って、7「行って、シロアム(訳すと、遣わされた者)の池で洗いなさい」と言われた。そこで、彼は行って洗った。すると、見えるようになり、帰って行った。8近所の人たちや、彼が物乞いであったのを前に見ていた人たちが言った。「これは座って物乞いをしていた人ではないか。」9ある者たちは、「そうだ」と言い、ほかの者たちは「違う。似ているだけだ」と言った。当人は、「私がその人です」と言った。10そこで、彼らは言った。「では、おまえの目はどのようにして開いたのか。」11彼は答えた。「イエスという方が泥を作って、私の目に塗り、『シロアムの池に行行って洗いなさい』と言われました。それで、行って洗うと、見えるようになりました。」12彼らが「その人はどこにいるのか」と言うと、彼は「知りません」と答えた。

説教メモ

1. 病から神のわざへ: すべての人は罪を抱えて生まれてくる(原罪)。先天性の病はその報いではないが、それを悲観するならば罪の温床となる。しかし信仰によってあらゆる困難を見れば、神のわざが現れる。
2. 罪の本質: 聖書の語る罪(堕落)は、どんな宗教よりも厳しい。人は完全に無力化し、神を喜ばせることができない。にもかかわらず、神は私たちを愛した。「かけがえのない存在」は神の犠牲の上に成り立つ。
3. みことばによる新生: この人をシロアムの池に向かわせたのは、開眼の約束ではなく、「行って洗え」という命令。神が与えた信仰が彼を動かした。彼は池で目が開かれる前に、みことばを信じて救われていた。

BSN ライフライン 毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホンサービス『でんわ世の光』025(272)3592

7/3(土)「ケニアの子どもたちに寄り添う・1」公文和子さん/お話:岩井基雄牧師



ケニアの首都ナイロビ郊外の障がい児施設「シロアムの園」の園長を務める、小児科医の公文和子さんを紹介します。先月出版された公文さんの初めての手記『グッド・モーニング・トゥー・ユー!～ケニアで障がいのある子どもたちと生きる』の内容に触れながら、どのようにして海外の障がい児たちと出会い、ケニアで施設を設立するようになったのか、また子どもたちへの思いについて、一時帰国した公文さんにお話を伺います。

本年度教会目標 「現状をよく考え、主にゆだねる」

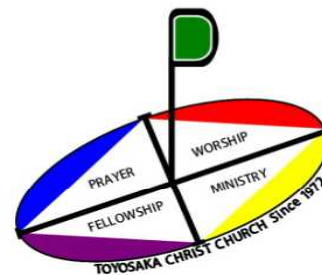
「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」

(旧約聖書『ハガイ書』1章7、8節)



出典: ウィキペディア

1880年6月27日、ヘレン・ケラーが誕生。1歳半の時に髄膜炎にかかり、聴力と視力を失い、言葉も話せなくなったが、7歳の時に出会った家庭教師アン・サリヴァンを通して人生が変わった。サリヴァンは70歳で亡くなるまで、50年にわたりヘレンを常に支え続けた。サリヴァンが亡くなった翌年(1937年)、ヘレンは初来日し、新潟も訪れている。



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155
ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>
電子メール: info@toyosakakyokai.net
ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>